

# BUSINESS REPORT

第57期 株主通信 | 2015年4月1日 — 2016年3月31日

証券コード：7597



TOKYO KIHQ



代表取締役社長 **中川千秋**

### 株主の皆様へ

株主の皆様には、日頃は格別のご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

ここに当社第57期（2015年4月1日から2016年3月31日まで）における事業の概況を取りまとめましたので、ご報告を申し上げます。今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2016年6月

### 当期の概要 Review of Operation

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府や日銀による経済政策、金融緩和を背景に、企業収益や雇用環境に改善が見られ、景気は緩やかな回復傾向が見られました。その一方で中国をはじめ新興国の景気下振れや、今年に入ってから急激な円高・株安の進行により先行きは依然として不透明な状況にあります。

宝飾業界におきましても、総じて厳しい状況が続いております。

このような状況にあって、当社グループは催事関係を中心に積極的に販売活動に取り組んで参りました。しかし実質賃金の低下等を要因として個人消費は足踏みしており、売

上は低迷し前期比較で減少となりました。

採算制を重視した取り組みの結果、利益面では粗利率に改善が見られましたが、海外子会社に複数の回収懸念先が発生し、多額な貸倒引当金繰入額を計上することとなり、すべての段階利益で前期実績を大きく下回る事となりました。

その結果、売上高5,668百万円（前期比6.1%減）、営業損失41百万円（前期は営業利益111百万円）、経常損失53百万円（前期は経常利益145百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失56百万円（前期は親会社株主に帰属する当期純利益165百万円）となりました。

### 心から心へジュエリーでつなぐ豊かな未来

東京貴宝は、経済的な豊かさだけでは決して得られない「夢や感動や癒し」を求める心をジュエリーという形に表現してお客様につないでいくことが使命と考えております。

ジュエリーは生活必需品ではありませんが、単なる形としての美しさだけではなく、お客様の思いや歴史や物語が投影されて、その人の人生に潤いと豊かさをもたらすものだと信じております。

東京貴宝は、ダイヤモンドジュエリー、カラーストーンジュエリー、パールジュエリーなどフルアイテムを提供できるジュエリー総合商社としての役割を担いつつ、オリジナリティ豊かでハイクオリティなジュエリー開発に邁進しております。

東京貴宝は、原材料の仕入からジュエリーを身に着けてくれるお客様まですべての段階で、すべての人々が幸せと感じられるような企業を目指しています。

#### 次期の見通し Forecast

当社は、連結子会社であるTOKYOKIHO OVERSEAS (HK) LIMITEDの重要性が乏しく、連結の範囲から除外することとして、平成29年3月期より非連結決算に移行するものと致しました。それに伴い、以下の次期の見通しは個別業績について記載しております。

次期の見通しにつきましては、政府による経済政策を背景に、雇用環境や所得改善が続き、緩やかな回復基調が期待されますが、宝飾業界は依然厳しい状況が継続されると考えております。

このような状況の中、当社は、引き続き催事販売を中心として集客活動や販売促進活動に注力して参ります。売上

は大きく伸ばせる状況ではありませんが、収益力の高い商品の販売に集中的に取り組んで参ります。利益面につきましては、当期の主な減益要因が特別損失に計上した子会社株式評価損等である事から、大きく増大する見込みであります。引き続き採算性を重視し、経費削減等により利益確保に全力を挙げる所存です。

これにより、売上高については5,453百万円（前期比1.9%増）と予想しております。利益面につきましては、営業利益158百万円（前期比129.9%増）、経常利益191百万円（前期比679.8%増）、当期純利益163百万円（前期は当期純損失29百万円）となる見込みであります。



「奇跡（輝石）との出会いから生まれる未来（夢）の実現」  
「エクレブ—ECREVE—」は、輝き【eclat】と夢【reve】に想いを込めたブランドです。



さくらダイヤモンド®  
Cherry blossoms diamond  
*Sakura*

さくらダイヤモンド。  
それは和の心とヨーロッパのモダニズムの融合を  
コンセプトに開花した美意識の結晶。



女優・夏樹陽子デザインのブランド。  
ルシオラとはイタリア語、ラテン語で蛍を意味します。  
これは以前夏樹さんが夢の中で見た無数の蛍の光が  
すべてダイヤモンドだったことに、  
強烈な印象と言葉では言い表せない幻想的なイメージを  
受けたことに由来してブランド名としました。



カラフルな宝石を使い創作された、  
華麗で色彩豊かなジュエリー。  
初々しい感性をいつまでも失うことなく、  
華麗で優しさの漂うジュエリー。



“日常の中の小さな非日常”をテーマに  
大人の女性の遊び心を満足させる  
ジュエリーを提案するアスプレнди。  
さりげなくも大胆な“ピンキーリングコレクション”は、  
アスプレндиの代表作です。

# Consolidated Financial Statements 連結財務諸表

## 連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当期 (第57期) 2016年3月31日現在	前期 (第56期) 2015年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	5,293	5,637
固定資産	2,050	2,133
有形固定資産	394	401
無形固定資産	2	2
投資その他の資産	1,653	1,729
<b>資産合計 POINT 1</b>	<b>7,343</b>	<b>7,771</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	2,822	2,807
固定負債	1,301	1,625
<b>負債合計</b>	<b>4,124</b>	<b>4,433</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	3,190	3,282
資本金	636	636
資本剰余金	504	504
利益剰余金	2,077	2,169
自己株式	△ 27	△ 27
その他の包括利益累計額	29	55
<b>純資産合計</b>	<b>3,219</b>	<b>3,338</b>
<b>負債純資産合計 POINT 2</b>	<b>7,343</b>	<b>7,771</b>

## 連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当期 (第57期) 自2015年4月 1 日 至2016年3月31日	前期 (第56期) 自2014年4月 1 日 至2015年3月31日
売上高	5,668	6,036
売上原価	4,270	4,576
売上総利益	1,398	1,460
返品調整引当金戻入額	1	2
返品調整引当金繰入額	1	1
差引売上総利益	1,398	1,460
販売費及び一般管理費	1,439	1,348
営業利益 (△は損失)	△ 41	111
営業外収益	172	209
営業外費用	183	175
経常利益 (△は損失)	△ 53	145
特別利益	18	0
特別損失	0	—
税金等調整前当期純利益 (△は損失)	△ 35	145
法人税、住民税及び事業税	23	11
法人税等調整額	△ 1	△ 31
当期純利益 (△は損失)	△ 56	165
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益 (△は損失) POINT 3	△ 56	165

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当期 (第57期) 自2015年4月 1 日 至2016年3月31日	前期 (第56期) 自2014年4月 1 日 至2015年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	322	△ 7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 11	△ 30
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 323	△ 39
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	60
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 8	△ 17
現金及び現金同等物の期首残高	857	874
現金及び現金同等物の期末残高	848	857

# Company Profile 会社概要

## 決算のポイント

### POINT 1 資産

総資産は、前期末と比べ427百万円(5.5%)減少し7,343百万円となりました。主な変動内訳は、受取手形及び売掛金の減少252百万円、投資有価証券の減少58百万円、商品の減少47百万円等であります。

### POINT 2 負債純資産

負債合計は、前期末と比べ308百万円(7.0%)減少し4,124百万円となりました。主な変動内訳は、1年内返済予定の長期借入金の増加517百万円、短期借入金の減少476百万円、長期借入金の減少287百万円、買掛金の減少49百万円等であります。

また、純資産合計は、前期末と比べ118百万円(3.6%)減少し3,219百万円となりました。主な変動内訳は、利益剰余金の減少92百万円等によるものです。

### POINT 3 親会社株主に帰属する当期純利益

収益力強化という方針に基づき催事販売を中心に営業を展開して参りましたが、予想以上に個人消費の落ち込みが大きく売上は減少となりました。利益面については粗利率等に改善が見られましたが、海外子会社で回収懸念先が発生し、多額な貸倒引当金繰入額を計上することとなり、前期を大きく下回る事となりました。

売上高5,668百万円(前期比6.1%減)、営業損失41百万円(前期は営業利益111百万円)、経常損失53百万円(前期は経常利益145百万円)、親会社株主に帰属する当期純損失56百万円(前期は当期純利益165百万円)となりました。

## 株式の状況

(2016年3月31日現在)

- ◆発行可能株式総数 13,110,000株
- ◆発行済株式数 4,422,325株  
(自己株式56,235株を除く)
- ◆株主数 378名

## 役員 の 状 況

(2016年6月29日現在)

代表取締役社長	中 川 千 秋
取締役	石 塚 秀 樹
取締役	日 笠 祐 二
取締役	高 畑 三 也
取締役	政 木 喜 仁
社外取締役	檜 垣 勉
常勤監査役	政 木 みどり
監査役	居 関 剛 一
監査役	梅 田 信 利

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
政木喜三郎	738,875	16.7
中川千秋	220,500	5.0
政和商事株式会社	198,790	4.5
有限会社ウラケイパール	155,000	3.5
株式会社さが美	154,000	3.5
政木喜仁	154,000	3.5
株式会社古屋	153,000	3.3
政木ふじ江	142,380	3.2
株式会社桑山	130,000	2.9
株式会社並木製作所	112,000	2.5

(注) 持株比率は、自己株式(56,235株)を控除して計算しております。

## 会社の概要

(2016年3月31日現在)

- ◆社名 東京貴宝株式会社
- ◆設立 1960年11月
- ◆所在地 **【本社】** 〒110-0015 東京都台東区東上野1-26-2  
TEL 03-3834-6262 (代表)  
**【大阪営業所】** 〒542-0081 大阪市中央区南船場3-7-30 菅田ビル  
TEL 06-6252-7838 (代表)
- ◆資本金 6億3,660万円
- ◆事業内容 貴金属宝飾品の企画、製造、輸入および卸売業
- ◆従業員数 95名
- ◆連結子会社 TOKYO KIHU OVERSEAS (HK) LIMITED
- ◆URL <http://www.tokyokiho.com>

### 株主還元について

当社は株主に対する利益還元を最優先課題と認識しております。今後の経営環境および業績等を勘案しつつ株主還元を重視し、継続的な安定配当を行うことを基本といたしております。適切な内部留保を確保した上で、株主に対する積極的な利益還元に努めて参ります。

## Stock Holders Memo 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金	毎年3月31日における最終の株主名簿に記録された株主様にお支払いいたします。
中間配当金	取締役会の決議により中間配当を実施する場合、毎年9月30日における最終の株主名簿に記録された株主様にお支払いいたします。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	同上
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)
公告の方法	電子公告 当社公告につきましては、下記ホームページに掲載いたします。ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。 <a href="http://www.tokyokiho.com/kessan.html">http://www.tokyokiho.com/kessan.html</a>
<b>【ご注意】</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱い出来ませんのでご注意ください。</li><li>特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。</li><li>未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。</li></ol>